

平成 25 年 6 月 24 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

今夏の使用最大電力削減の取り組みについて (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、政府からの節電に関する要請を踏まえ、今夏期 (2013 年 7 月 1 日～2013 年 9 月 30 日) 東北電力、東京電力、中部電力管内の当社事業所において、天然ガス等のエネルギー安定供給体制に支障の無い範囲において節電や当社発電設備を利用した電力の追加発電などにより使用最大電力の削減に取り組んでいくこととしましたので、お知らせします。

■ 国内原油・ガス生産プラント等における取り組み

- 越路原プラント (ガス生産プラント) の自家発電設備を活用し、外部からの供給電力を削減します。
- 外部からの供給電力を要する操業は、出来るだけ電力需要ピーク時間を避けて行います。
- 越路原発電所 (発電プラント) 及び越路原プラントの自家発電設備の余剰能力を活用した追加発電を実施し、系統に送電します。

■ 国内事務所・社員寮での取り組み

- 照明の削減や照度を調整するほか、昼休み及び就業時間後の照明を一斉消灯します。
- パソコンの待機電力を削減します。
- 照明用に太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーを活用し外部からの供給電力を削減します。

また、従業員の各家庭での節電対策についても併せて周知することで、節電意識を啓発してまいります。

以上